土質ボーリング柱状図（標準貫入試験）

調　査　名　砂防激甚災害対策特別緊急事業に伴う測量・設計業務委託（梅木川支川）

事業名 または 工事名

調査目的及び調査対象　砂防 砂防

ボーリング名	Bor.No.5	**調査位置**	広島県呉市大山町地内			**北緯**	34° 16′ 33.6390″
発注機関	広島県西部建設事務所呉支所			**調査期間**	2020年 3月 5日 ～ 2020年 3月 6日	**東経**	132° 31′ 32.3540″
調査業者名		**主任技師**		**現場代理人**		**コア鑑定者**	**ボーリング責任者**
孔口標高	T.P. 100.03m	**角度**	180° 上 90° 下 0° 0°	**方位**	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	**地盤勾配**	水平0° 鉛直 90° 44°
総削孔長	11.00m					**使用機種**	試錐機 YBM-05D / エンジン ヤンマーNFD-7 / ポンプ TAP-150

標尺 (m)	標高 (m)	深度 (m)	現場土質名（模様）	現場土質名	地盤材料の工学的分類	色調	相対密度	相対稠度	地質時代名	記事
1				礫混じりシルト質砂		褐	rdl		新生代第四紀	表層0.1mは廃棄植混り土。深度0.7mまで植物根あり。φ10mm以下の亜角～角礫をわずかに混入。シルトを多含する粗粒砂～極粗粒砂。やや粘性あり。含水は小。
2	98.03	2.00		強風化花崗岩		黄灰褐			中生代白亜紀	指で凹む程軟質。全体が変質・風化で粘土化。深度5.65～5.75mは50°程度の亀裂沿いにW=4cmの黄白色の粘土を挟む。岩石組織は一部不明瞭で，岩芯まで褐色化。砂質土状のDL級岩盤。
3										
4										
5										
6	94.03	6.00		強風化花崗岩		褐				指で砕ける土柱状～角礫状コア主体。岩石組織はやや明瞭だが，岩芯まで褐色化。礫混り砂状のDM級岩盤。
7	93.03	7.00		風化花崗岩		褐				ハンマー軽打で鈍い金属音し礫状に砕ける片状コア。深度7.7m付近に黒色頁岩を混入。岩石組織明瞭だが岩芯までやや褐色化。CL級岩盤。
8	92.33	7.70		風化花崗岩		褐				一部指で砕けるオニマサ状コア。岩芯まで褐色化する。DH級岩盤。
9	92.03	8.00		風化花崗岩		褐灰				ハンマー軽打で金属音する片～短柱状コア。一部礫状。岩石組織は明瞭だが，礫状部が褐色化。CI級岩盤。
10	91.03	9.00		風化花崗岩		褐～橙灰				オニマサ状主体だが，弱く破砕されて多亀裂のため一部指で砕ける。岩石組織一部不明瞭で，岩芯まで褐色。DH級。最下部はやや硬質な片状コア。
11	89.68	10.35		花崗岩		灰				ハンマー軽打で金属音する長柱状コア。一部亀裂沿いが角礫～片状となる。亀裂沿いのみ褐色化。CM級岩盤。
	89.03	11.00								

孔内水位／測定月日：03/05 3.50　03/06 5.00

標準貫入試験

深度－N値図（0 10 20 30 40 50）

N値	深度 (m)	100mmごとの打撃回数 0～100	100～200	200～300	打撃ごとの貫入量	50回の貫入量	自沈時の貫入量
2	1.15	1 / 220	1 / 150		2 / 370		
	1.52						
6	2.15	2	2	2	6 / 300		
	2.45						
12	3.15	3	4	5	12 / 300		
	3.45						
22	4.15	7	8	7	22 / 300		
	4.45						
14	5.15	4	4	6	14 / 300		
	5.45						
48	6.15	13	17	18	48 / 300		
	6.45						
167	7.00	50 / 90			50 / 90	90	
	7.09						
	8.00	貫入不能			50 / 0		
	8.00						
	9.00	貫入不能			50 / 0		
	9.00						
	10.00	貫入不能			50 / 0		
	10.00						
	11.00	貫入不能			50 / 0		
	11.00						

試料採取：深度 (m)　試料番号　採取方法

室内試験　**原位置試験**

削孔月日：3/5　3/6